

(5) 主たる事務所移転登記申請書 (その2)

(旧主たる事務所又は従たる事務所の所在地の登記所の管轄区域外に主たる事務所を移転し、
新主たる事務所の所在地の登記所に申請する場合)



事業協同 (企業、協業、商工、商店街振興) 組合主たる事務所移転登記申請書

- 1 名 称 (組合名)
- 1 事 務 所 (組合住所)
(注) 新主たる事務所を記載する。
- 1 登 記 の 事 由 主たる事務所の移転
- 1 認 可 書 到 達 の 年 月 日 平成〇〇年〇〇月〇〇日
(注) 定款を変更した場合のみに記載する。
- 1 登 記 す べ き 事 項 別紙のとおり
(注) 従来方式の登記所に申請するときは、従来用の別紙で「名称・役員欄」「目的欄・予備欄」を作成して添付すること。OCR方式の登記所に申請するときは、「名称区」「目的区」「役員区」「その他の事項区」など登記事項のすべてを記載したOCR用の別紙を添付すること。
- 1 添 付 書 類 委任状 1 通
(注) 代理人によって申請する場合に限り必要である。

上記のとおり登記の申請をする。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

申 請 人 (組合住所)
(組合名)
代表理事 (代表理事住所)
(氏名)
上記代理人 (代理人住所)
(氏名)



〔 代表理事が申請
する場合 〕



〔 代理人が申請
する場合 〕

京都地方法務局 〇〇支局 (出張所) 御中

(注) 申請は新主たる事務所の登記所あてとし、旧主たる事務所所在地の登記所とする主たる事務所移転の登記申請と同時に、旧主たる事務所所在地の登記所に提出する。

〈OCR用〉 OCR方式の登記所管轄区域へ主たる事務所を移転の場合の記載例

別紙

1. ワードプロセッサ、邦文タイプライター等で記載してください。
2. 枠内に記載し、枠内では文字ピッチ・行ピッチを変えないでください。
3. 半角/倍角文字、上付/下付文字、下線等の文字修飾は行わないでください。
4. 用紙を破ったり、折り曲げたり、汚したり、修正液、修正テープ、糊張りは行わないでください。

株有資名法(他)
〔(商号) ○○事業協同組合〕

頁

(注)手書きでも可

「名称」 ○○事業協同組合

「主たる事務所」 京都府宇治市○○町○○番地

「法人成立の年月日」 昭和○○年○○月○○日

「目的等」

事業

1 組合員の取り扱う○○品の共同生産

2 組合員の事業に関する経営及び技術の改善向上又は組合事業に関する知識の普及を図るための情報の提供

3 組合員の福利厚生に関する事業

4 前各号の事業に附帯する事業

「役員に関する事項」

「資格」 代表理事

「住所」 京都市○○区○○町○○番地

「氏名」 京都太郎

「原因年月日」 平成○○年○○月○○日 重任

「その他の事項区」

「公告の方法」 本組合の公告は、本組合の掲示場に掲示し、かつ、必要があるときは、○○新聞に掲載してする。

「出資1口の金額」 金○○○○円

「出資の総口数」 ○○○○口

「払込済出資総額」 金○○○○万円

「地区」 ○○市、△△市及び○○町の区域

「登記記録に関する事項」 平成○○年○○月○○日 京都市○○区○○町○○番地から主たる事務所移転

(注)この欄は、訂正する欄です。

訂正印

申請人印